

北翔大学

オンライン教養講座



YouTubeでの配信講座

受講申込は不要です



お問合せ先 | 北翔大学 地域連携センター 電話 011-887-8939

受講料
無料

7月より随時配信予定

走る能力を高める遊びとは!?

生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科 ●准教授 大宮 真一

対象：小学生とその保護者様、どなたでも

走る能力は、一生涯のスポーツ活動の基盤となります。特に幼少年期での運動体験がその後の年齢での体力・運動能力の発達に大きな影響を及ぼしています。さて、近年の子どもたちは全力で走る機会があるのでしょうか？ 本講座では、幼少年期に行っておきたい「遊び」について再考し、疾走能力に関する理論と走る能力を高める遊びについて紹介します。

配信予定
令和3年
7月上旬
より

アスリートと睡眠

～よりよいパフォーマンスを発揮するために、睡眠をどう考えるか～

生涯スポーツ学部 健康福祉学科 ●教授 小田 史郎

対象：スポーツ競技者、スポーツ指導者

アスリートにとって睡眠は非常に重要な役割を持ちます。本講座ではなぜ質の高い睡眠がアスリートに求められるのかについて概説した後に、生体リズムの側面から、よりよい睡眠習慣を形成する方法について講義したいと思います。

配信予定
令和3年
7月上旬
より

その手洗いで本当に大丈夫？ 手洗いを検証してみましょう！

生涯スポーツ学部 健康福祉学科 ●講師 竹田 千春

対象：どなたでも

今、コロナ禍で皆さんもよく手洗いしますよね。正しい手洗いの方法も周知されているので、しっかり洗っている方も多いと思います。でもでも。手洗いで本当に汚れが落ちているか、確認したいと思ったこと、ありませんか？ この講座では、手洗いチェッカーを使って、どういう手洗いをしたらどのくらい汚れが落ちるのかを検証していきます。

配信予定
令和3年
7月中旬
より

高校生・大学生のためのCAD入門

～ JW_CADによるインテリア建築製図～

教育文化学部 芸術学科 ●教授 千里 政文

対象：高校生、大学生に限らず、DIY、インテリア、建築に興味がある方など、どなたでも

コロナ禍により、インターネット等を使った情報伝達の必要性が増しています。今後もその必要性は増えていくでしょう。そこで、コンピュータによる設計支援ソフトであるCADの操作方法を、ネットワーク上から学んでみましょう。無料のソフトで、DIYからプロまで使えるJW_CADについて、Windows PCへのインストール、設定・操作方法など基礎から学べます。

配信予定
令和3年
7月中旬
より

小学校英語「今、やっていること」「中学校につながっていくこと」

短期大学部 こども学科 ●教授 類家 斉

配信予定
令和3年
7月下旬
より

対 象：小学生の保護者様、小学校英語に関心をお持ちの方、どなたでも

小学校の英語は、今どんなことをしているのか、中学校にはどのようにつながっていくのか…、わずかですが役立てていただければ有難いです。

どんな内容なの？ ・外国語活動・外国語科とは ・5.6年生外国語科の単元を例に ・6年生の単元を体験
中学校へのつながりは？ ・扱っている言葉や表現 ・評価の方法に関してなど

水分損失における身体への影響と水分補給方法の考え方

配信予定
令和3年
8月上旬
より

生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科 ●准教授 黒田 裕太

対 象：どなたでも

水分損失をおこすと身体へどのような影響が出るのでしょうか？
その改善策や水分補給の方法を科学的根拠に基づいて紹介します。

江別市における防災教育

～避難所における感染予防対策とダンボールハウス・ダンボールベッドの作り方～

教育文化学部 芸術学科 ●教授 千里 政文

配信予定
令和3年
9月1日
防災の日より

対 象：年齢を問わずどなたでもご覧ください

江別市では2009年から地域住民・市役所・北翔大学が一緒になり、ダンボールハウス（仕切り）を使った避難所運営訓練を行ってきました。北海道胆振東部地震では、市内の避難所2カ所において市民と学生達がダンボールハウスを使って貢献しました。ダンボールハウスや農業用ダンボール箱を使ったベッドの作り方、そしてコロナ禍での避難所運営について一緒に学びましょう。

子供の絵の見方 ～絵を通して子供の素晴らしい世界を知る～

教育文化学部 教育学科 ●教授 山崎 正明

配信予定
令和3年
9月上旬
より

対 象：子供に関わるすべての方

小さなお子さんに関わる人にはぜひ知ってほしいことがあります。それは、子供の絵の見方です。子供は誰から教えられるわけでもないのに、絵を描きはじめます。絵を通して子供の世界を覗いてみませんか？子供の絵の見方がわかれば、子供への関わり方も確実に変わってきます。子供一人一人は豊かな存在だと感じられることでしょう。

音楽鑑賞の魅力

教育文化学部 教育学科 ●教授 千葉 圭説 ●講師 岡元 敦司 / 坂田 朋優

配信予定
令和3年
9月上旬
より

対 象：年齢を問わずどなたでも

私たちの生活に身近に存在する音楽、音楽の非日常的な世界は人間が生きていく上で沢山の感動を与えてくれます。北翔大学教育文化学部教育学科で音楽を学ぶ学生の演奏会の収録を使って、一緒に音楽の楽しさに触れ、地域における音楽のあり方を学びましょう。

シェルボーン・ムーブメントへの招待

～どの人も大切にされる身体の活動～

配信予定
令和3年
9月上旬
より

生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科 ●教授 瀧澤 聡

対象：学校、保育、療育関係者及び障がい児をもつ保護者、どなたでも

シェルボーン・ムーブメントは、英国の体育教師及び理学療法士であるベロニカ・シェルボーンにより創案されました。障害の有無によらず幼児から高齢者まで、幅広い年齢層を対象にできます。子どもたちにとっては、自分自身の身体と空間を認識し、他者との人間関係の取り方を教えてくれる実践的な活動です。成人（高齢者含む）にとっては、自分の身体に“くつろぎ”を感じ、安心して他者とのかかわりを楽しめます。このムーブメントの特色は、さまざまな動きの質を経験することに注目して活動がすすめられ、特別な道具は必要ないことであり、しっかり安定した床面があれば十分です。誰でも用具を必要とせず、楽しんで活動できる当方が専門としているムーブメントを紹介させていただければと思います。

家族を支える専門職 ～ソーシャルワーカーの役割～

配信予定
令和3年
10月上旬
より

生涯スポーツ学部 健康福祉学科 ●教授 黒澤 直子

対象：福祉に関心のある方、どなたでも

福祉にかかわる専門職には当事者ご本人だけでなく、そのご家族を支える役割もあります。この講座では「家族とは何か」というところから始め、家族の困りごと、それを支援する専門職の役割について、ご家族への調査結果を紹介しながら考えていきます。

北翔大学オンライン教養講座 視聴方法

北翔大学のホームページに、講座のチャンネル(URL)を掲載します

* 3月末までご視聴できます



注意事項

- ・動画閲覧サイトの利用は無料ですが、動画再生や視聴には大量のデータ通信が発生します。スマートフォンやタブレットでご視聴の場合は、Wi-Fi環境でのご利用を推奨します。ご利用のインターネット環境をご確認の上、ご視聴ください。
- ・講座内容を他のウェブサイトや著作物等に転載しないようお願いします。
- ・動画や資料を講座視聴以外に利用することはご遠慮ください。



北翔大学オンライン教養講座



ZOOMを利用した講座

**お申込
が必要です**

**申込
方法**

以下の項目を明記の上、下記アドレスにメールでお申込ください。

①受講する講座名 ②氏名 ③年齢 ④職業・職名等 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦メールアドレス



Eメールアドレス:

hokushokouza@hokusho-u.ac.jp

思春期の子どもとかかわるための ペアレント・トレーニング

定員10名

配信日・全4回
① 9月4日 13:00～14:30
② 11月6日 13:00～14:30
③ 1月29日 13:00～14:30
④ 3月12日 13:00～14:30

教育文化学部

心理カウンセリング学科

・准教授 澤 聡一

対 象：思春期・青年期の子どもを育てている方、思春期・青年期の子育てを学びたい方

コロナ禍で家族の時間が増えるなか、それまでの「子育て」とは異なる思春期・青年期の子どもの反応に接し、「どうしたらいいのだろうか」「もっと学びたい」と感じている方も少なくないのではないのでしょうか。

本講座では、思春期・青年期の子どもとかかわり方を学び、一緒に考えていくために、ビデオ会議システムであるZOOMを使用して、参加者同士と講師の交流を通じた体験的なプログラムを中心に実施します。以下の内容を考えていますが、ご参加の皆さまの関心にあわせて適宜検討いたします。事前にアンケートをお送りしますので、その際に関心をお持ちのテーマをお知らせください。

【予定しているテーマ】

- ・思春期のこころの育ちとコミュニケーション 子どもの見方とかかわり方
- ・こんなときどうする!? 友だち、学校、ゲーム等とのつきあい方
- ・心の危機に気づく 気もちの落ち込み、自分を傷つけるなどのサインへの接し方
- ・お互いの持ち味を知り、おとなと子どもが共に育っていくために など

皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

* 皆様が安心して参加できるように、安全なインターネット接続の使用と、第三者が視聴することのない環境でのご参加をお願いいたします。
詳細はご参加申込の方に別途ご説明いたします。

ディベートを知る！ディベートで考える！ ディベート活用法

申込期限 11月20日 土

配信日
11月27日 土
13:30～14:30

短期大学部

ライフデザイン学科

・教授 田口 智子

対 象：どなたでも

ディベートは、参加者相互における思考の創造的摩擦です（田口、2004）。

創造的摩擦とは、各々異なった考えを交わしながら新たな考えを生み出していく過程を意味しています。

多様性重んじる現代社会において、物事を単一的・同一的に捉えるのではなく、異なった意見をいかに調整して、相互理解を得ながら新たな考えを生み出していくか、ここにディベート活用の意味と意義があります。

一つのテーマ（課題）に対して、自身の考えと真逆の意見を立証担当になった場合は、その背景に関わる情報を収集して正当性を立証していきます。こうした過程を辿ることによって、以前は大反対していた真逆の考え方に理解を示すことができ、自らの考えを理論的に相手に伝える術を習得することができます。

ディベートとは何か、いかに進めていくか、その手法を用いて、日頃抱える課題検討に役立てることができます。

ぜひ、ご視聴ください。今回興味を持ってご視聴いただいた方々と次なるステップも検討中です。皆様との出会いを楽しみにいたしております。

* カメラ・マイクは原則OFFの状態で見学願います。質問タイムを設けていますので、その際にカメラ・マイクをONにしてお話しください。